

人工光合成と超分子化学

「人工」的に光合成システムを構築しようとするアプローチには、おおまかに2通りあるように思われる。ひとつは、その機能に着目して、構造はそれほど気にせず、再現しようとする方法。天然の分子集合体とは一見似ても似つかぬ半導体を用いる光触媒の研究は、この代表例だろう。

もうひとつのアプローチは、・・・